

第11回久留島武彦顕彰 全国語りべ大会 【講評】

【審査員】 檜葉 和英

部 別	講 評
一般の部	<p>この度は語りべ大会に、全国各地から多数の応募をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>どのお話も大変素晴らしく、題材、音声、間、速さなど申し分のない話し方でした。</p> <p>9名の方全員が見事な語りを見せて下さいました。皆さんの語りは上手で、ほとんど差はありませんでしたが、賞は3名までなので、全員に差し上げられません。いただけなかった方は、自信をもって来年も挑戦して下さい。</p> <p>今年は音声データのみで、話の内容、情景描写、人物表現、声の変化、強弱、間の取り方などを考慮して審査をいたしましたが、舞台上で語った場合には、姿勢、表情、ジェスチャーなどが加味されますので、結果は異なったかも知れません。</p> <p>聞き終わって、「ああ、いいお話だったなー」と感動していただくことが大切です。</p> <p>今回は面白いお話、感動をしたお話など、興味深く拝聴いたしました。お話を選ぶのに、大変ご苦労されたこととお察しします。でも時間をかけて、自分が感動したお話、語りやすいと思うお話を選ぶことは大事なことです。自分に合ったお話が見つければ、語りは半ば成功したようなものです。</p>
小学生の部	<p>みんなよいお話を見つけました。</p> <p>お話本、絵本、紙芝居などで一生懸命で探したことと思います。これからも好きなお話、心が温まるお話など、自分に合ったお話を見つけて下さい。ご家族や先生がすすめてくれるお話は、自分に向いていないかもしれません。</p> <p>みなさんのお話を聞いていると、その情景が浮かんできます。大きな声で、速さ、間、強弱、音量などもよく考えながら語っていました。</p> <p>同じくらい上手でしたので、全部の方に賞を差し上げたいのですが、賞は3人までとなっております。今回賞をいただけなかった方も、来年もぜひ挑戦して下さい。</p> <p>今回は見られませんでしたでしたが、話すときは、姿勢、表情、ジェスチャーなども大切です。</p>